

浜松市立伊目小学校 コミュニティ・スクールだより



②第2回学校運営協議会開催の様子

6月18日(火)に開催された第2回学校運営協議会では生き生き学校についての報告進捗状況を中心に話し合いを行いました。

生き生き学校について

児童数減少により、遠泳参加数も必然的に少なくなっていることから今年度は例年と違い1コースのみで遠泳を行うことになりました。少し寂しい気持ちもありますがそれでも元気に泳ぐ伊目っ子たちをみると1コースでも開催できるということが重要なんだ、と思います。加えて、今年はオイスカ高等学校マリンスポーツ部さんがボランティアとして遠泳に協力していただけたとのことで、子供たちはもとより職員・地域全体でどのような運営になるのか期待が高まっています。

新しい形で進んでいく生き生き学校、とても楽しみです!



次回第3回学校運営協議会開催日時
は10月16日(水)13:30~を予定して
います。協議会は開かれた会議で、どなた
でも傍聴可能です。

詳細はHPにてご確認ください!

①コミュニティスクールについて

学校運営協議会を設置している学校のことです。伊目小学校はおかげさまで3年目になりました。学校運営協議会には、保護者や地域のみなさんも学校運営の当事者として計画作りから加わりますので、参加された皆さんの声を生かした学校運営ができ、地域と一緒に「特色ある学校づくり」を進めていきます。



伊目大運動会について

トーチを使った聖火リレーは運動会の花形的なイベントです。その聖火リレーが発煙筒の生産終了に伴い、継続することができなくなっていました。運動会のスタートをきる大切なイベントなので聖火リレーに代わる何か新しい形のものはないか、運営協議会員の皆さんにうかがったところ、白柳会長はじめ委員の皆さんから“まずは当事者である子供たちに今後どうしたいかを聞いてみたいらどうか”との御意見をいただきました。

大人の意見も大切ですが、それ以上に子供たちの気持ちをまず第一に、大切にしたいうえで大人の知恵を加えるというのはとても素晴らしいことだと思いました。子供たちがどうしたいのか、相談しながらよいアイデアが出るといいですね。

文責 CSディレクター